資料１－２

# 奈良市ふるさと納税の取り組みについて

# 自己紹介

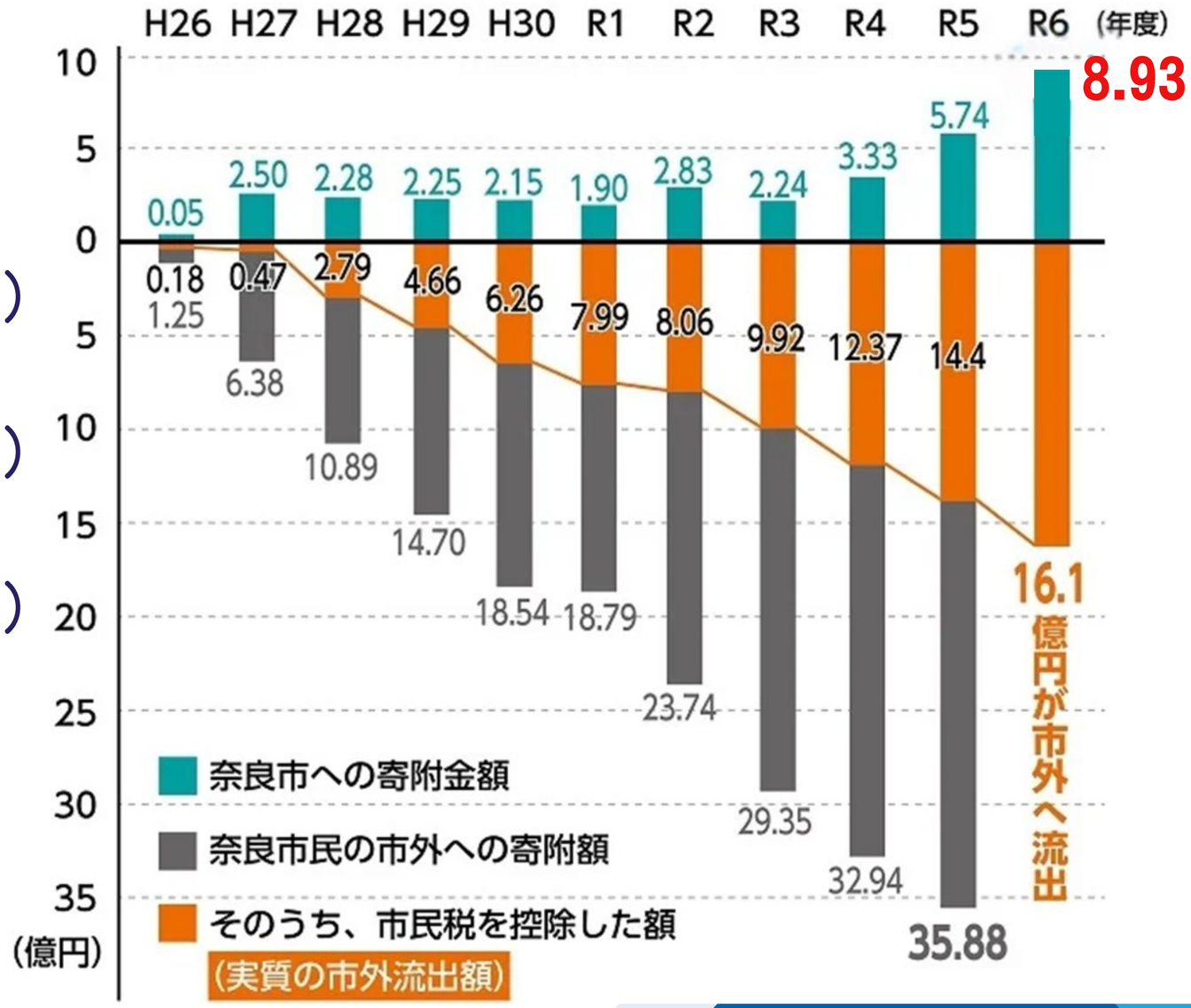
| | |
|---|---|
| 平成26年度 | 奈良市役所入庁（職務経験者採用） |
| 平成26～<br>令和4年度 | 市民課<br>（主にマイナンバーカード普及促進を担当） |
| 令和５年度 | 納税課課長補佐（ふるさと納税担当） |
| 令和６年度 | 納税課ふるさと納税室長 |
| 令和７年度 | 秘書広報課ふるさと納税室長 |

# 01 寄附額の推移

令和4年度　3.3億円（149%UP）

令和5年度　5.7億円（172%UP）

令和6年度　8.9億円（155%UP）



# 02 課題と対策

①情報が少ない・何をすべきか分からない

➡情報収集

➡戦略立案

②返礼品数が少ない（目玉となる返礼品も少ない）

➡返礼品開拓／開発

③PR不足

➡奈良市ふるさと納税の認知度UP施策

# 03 対策詳細

- 情報収集／戦略立案
  - ✓ 全国の自治体担当者とのネットワーク
  - ✓ 専門アドバイザーと共に現状分析と戦略立案

- 返礼品開拓／開発
  - ✓ 職員自ら事業者に飛び込み営業
  - ✓ ５００品だった返礼品が約１年で１４００品以上にまで増加！

返礼品≠特産品
返礼品＝地場産品

- 認知度UP施策
  - ✓ 部局横断型の庁内プロジェクトチームによるPR
  - ✓ ふるさと納税イベントへの出展・自主開催
  - ✓ 「奈良市ふるさと納税特設サイト」開設／ポータルサイト増加
  - ✓ クラウドファンディングで認知拡大
    「（仮称）奈良・サマルカンド特別交流展」への支援等

# 04 返礼品事業者との共創

## 〈決起集会の開催〉

ふるさと納税を共に盛り上げる意識の醸成

奈良市の体制／戦略の共有

専門家による返礼品開発セミナー

返礼品試食会

# 05 職員が実践

地方創生事業であるからこそ
中間事業者（委託事業者）まかせにするのではなく**職員自ら実践する**

## 返礼品開拓／開発

- ✓ 事業者の情報収集
- ✓ 事業者への飛び込み営業
- ✓ 事業者説明会の定期開催
- ✓ 庁内連携で関連課と情報共有

## 画像編集／サイト管理

- ✓ 画像編集
- ✓ SEO対策
- ✓ ポータルサイト内広告運用
- ✓ ポータルサイト返礼品掲載